

イメージング技術を用いた非臨床/臨床試験・再生医療領域 の創薬支援サービスを開始

2016年6月17日
公立大学法人福島県立医科大学
積水メディカル株式会社

公立大学法人福島県立医科大学 Fukushima International Medical Science Center 先端臨床研究センター（センター長：竹之下 誠一、福島県福島市）と積水メディカル株式会社（社長：田頭 秀雄、本社：東京都中央区、以下積水メディカル）創薬支援事業部はイメージング技術を用いた非臨床/臨床試験・再生医療技術評価サービスの業務提携を行い、これらの試験受託を開始いたします。

PET等を利用したイメージング試験は、創薬プロセスの迅速化、及び効率化に有効なツールであり、近年、大きな注目を集めてきています。福島県立医科大学は同一敷地内で放射性薬剤の合成から非臨床、臨床研究、そして治験までを一気通貫で完結することが可能な日本でも稀有な施設であり、積水メディカルは薬物動態試験受託実績を強みとした開発型受託機関（CRO）であります。今回の提携により、創薬初期から早期臨床評価のプロセスにおいて、多面的なアプローチを、適切な品質管理基準と共に、効率的に提案する事が可能となります。また、従来の低分子医薬品開発に限らず、抗体医薬、核酸医薬の分布・薬理評価、再生医療分野における移植細胞の追跡、機能評価等、移植後細胞の治療効果や安全性評価等にイメージング技術を応用することが可能となります。

イメージング技術を用いた創薬支援サービスの内容

1. 化合物の標識化

α β γ 線核種、PET核種、SPECT核種、蛍光プローブによる標識化を行います。対象化合物は、低分子化合物からペプチド、タンパク質、抗体などの高分子化合物まで幅広く対応致します。合成研究の成果を、そのまま非臨床/臨床研究へ拡張できます。

2. 小動物用を用いた体内動態の画像化・薬効薬理試験

小動物用CT/SPECT/PET、小動物用蛍光イメージングを用いて体内動態を画像化し、解析することで、化合物の標的臓器への移行を評価します。対象動物は、マウス及びラットで、各種疾患動物、遺伝子改変動物、ヒト化動物（ヒト肝細胞キメラマウス等）にも対応いたします。

3. 臨床試験における体内動態、臓器内分布などの評価

12床の臨床研究専用病床、試験薬調製室を完備しています。PET/MR/CT等を用いた臨床薬理試験を、分子イメージング技術と組み合わせて実施できます。

合成技術移転時間の削減

被験者の施設間移動が不要

4. RI治療薬（内照射療法）の開発支援

福島県立医大病院のみらい棟に整備されるRI病床9床（国内最大照射量1000mCiまで可能）にて、治療薬としての臨床開発試験が実施できます。用量設定などのPhase1試験から実施対応可能です。分子キャリアの開発、非臨床試験も実施可能です。

報道関係からのお問い合わせ先

内容に関するお問い合わせ

公立大学法人福島県立医科大学 〒960-1295 福島県福島市光が丘1

先端臨床研究センター 臨床研究・治験部門

臨床研究・治験ユニットリーダー 稲野彰洋（事務局：復興事業推進課）

TEL 024-547-1111 FAX : 024-581-5164 E-mail : ainano@fmu.ac.jp

積水メディカル株式会社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-13-5

創薬支援事業部 事業企画室 伊藤諭史

TEL : 03-3271-5634 FAX : 03-3272-0700 E-mail : satoshi.itou@sekisui.com

その他のお問い合わせ

積水メディカル株式会社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-13-5

総務グループ TEL : 03-3272-0672 FAX : 03-3278-8774